

Minamiuwa 青春！食育！ high school

～ハロウィン弁当編～

南宇和高校

2年：池田 楓華さん、山本 南さん

【難しかったこと・工夫したこと】

- ・チーズやハム、のりをいろいろな形に切ってカラフルにしました。
- ・見た目を楽しく見えるように作りました。
- ・材料を細かく切ったりするのが大変でした。



左から池田さん、山本さん



【感想】

- ・初めてのキャラ弁作りでしたが、みんなからかわいいと言ってもらえて嬉しかったです。
- ・二人で協力しながら作ることができたので良かったです。



うみらいく海遊学！

～ぎょしょく句会～

魚には旬があり、俳句の中では季語となります。第3回「うみらいく海遊学」は、愛南町の特産品の魚介を題材に俳句を創り、句会を開催します！皆さん俳句で「食欲」ではなく、「文化」の秋を楽しみましょう！

日時：10月30日(日) 9:30～12:00 内容：句会

募集人員：10人(先着順。定員になり次第締め切ります。)

場所：うみらいく愛南(旧西浦小学校：内泊25番地1)

参加料：無料 テーマ：「鯛」

事前提出物：申込み後、テーマから3句作成し、10月24日(月)までにうみらいく愛南に提出してください。(提出方法は自由です。)愛南町をイメージした作品を期待しています！

申し込み：うみらいく愛南 TEL 73-7120

編集後記

物産探訪でご紹介したアマゴはサケの仲間ですが、実は一生を川や湖で過ごすものがアマゴ、海に下っていくものはサツキマスという名前で呼ばれるそうです。そのサツキマスの試験養殖が昨年から始まっています。産学官が連携して、目指すは、ふ化から出荷まで町内の事業者が担う「純愛南産」。

先日、3者共同でサツキマスになる個体の選別作業が行われました。関わる人の笑顔が印象的。現場は新しいことへ挑戦する高揚感が満たされていました。

黄色やオレンジ、紫などの色鮮やかな貝殻が特徴のヒオウギ貝。地元の方にはなじみ深いものかもしれませんが、知らない方からは「貝に色を付けているのですか？」と聞かれることがあります。色が多様なのでそう思われなくても不思議ではありません。

今回取材したシーボーンアート愛南教室では、その貝殻を用いた作品づくりを行っています。作品に灯りを点すと、ヒオウギ貝が普段とは違った輝きを放ちます。これからも素敵な作品が作られることを期待しています。

それいけ 愛南ぎょレンジャー



～ヒオウギパープルの巻～



制作：南宇和高校美術部 土居 みさきさん

南宇和高校美術部による愛南ぎょレンジャーやなーしくんの4コマ漫画を掲載します。

愛南町の世帯数と人口

平成28年9月1日現在

世帯数 10,575 世帯 (-11 世帯) 男 10,666 人 (-9 人)

人口 22,679 人 (-24 人) 女 12,013 人 (-15 人)

※ () 内は前月比

※ () 内は前月比

●愛南町の高齢化率 39.2%

●10年前 同月の人口 27,466 人

■編集・発行

愛南町役場 総務課 〒798-4196 愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲 2420 番地 TEL (0895) 72-1211 FAX (0895) 72-1214

<http://www.town.ainan.ehime.jp/>